

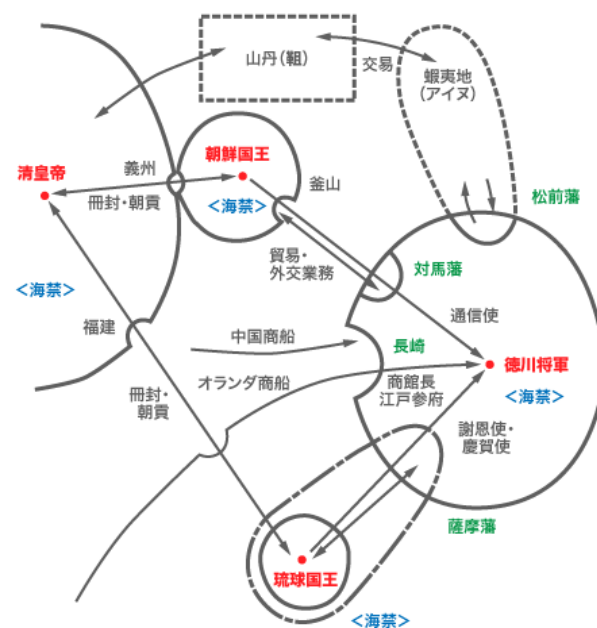


- A : W語圏って、華僑の進出によって中国語と現地語が融合した言語ですよ。
- B : X帝国は北を攻めたのち、中国へ遠征して皇帝を捕虜にしたんですよ。
- C : Y部の全盛期の王は、X帝国を攻めて、その皇帝を捕虜・死亡させたので、X帝国は一時滅亡したって考えていいですよ。
- D : イスラーム教のZ王国は、中国遠征隊の仲介もあり、琉球王国との交易で繁栄しましたね。

④ 17世紀半ばの風刺画と17~19世紀の日本の国際秩序の図です。この2つの史料の解説文として正しいモノを1つ選びなさい。



図1 近世日本の国際秩序—17世紀半ば~19世紀前半—



- A : この風刺画は台湾を占領したポルトガル人の支配に我慢できなくなった日本人が怒って、刀を抜いた絵である。
- B : この風刺画の後に、台湾には本土から中国人が入ってきて、本土を支配したウイグル人の王朝に敵対したが、まもなく併合された。
- C : 江戸時代の鎖国は、オランダと清王朝との交易以外、貿易の入り口は存在しなかった。
- D : 清王朝の冊封国であった朝鮮王朝は、秀吉の朝鮮出兵の後も、江戸幕府に朝鮮通信使を送っていた。

⑤ 人物Tがバヤジット1世を訪れた時の絵である。この出来事と背景・結果として正しいものを1つ選べ。

- A : 2人は同盟を結んだ
- B : Tはサファヴィー朝の全盛期を築いた。
- C : バヤジット1世は捕虜の状態で、後に亡くなった。
- D : オスマン帝国は最大領土になった。



⑥ 清の支配地に“藩部”がある。その説明とその地域の組み合わせとして、正しいものを1つ選べ。

- A：内閣大学士が管理した … チベット
- B：非漢民族が優勢の地域 … チベット
- C：自治は与えなかった … 台湾
- D：康熙帝時代に消滅した … 台湾

⑦ 明清の社会経済史に関する用語として正しいものを1つ選べ。

- A：徽州商人・山西商人が活躍した
- B：インドや日本から銀が流入した。
- C：長江下流域が穀倉地帯となった。
- D：市舶司が初めていくつかの港に設置された。

⑧ 朝鮮半島にあった国家とそれと関連する歴史用語の組み合わせが正しいものを1つ選べ。

- A：高句麗（青磁）
- B：高麗（訓民正音）
- C：朝鮮（銅活字）
- D：新羅（両班）

⑨ 右の建物は、インドに当時存在した複数の宗教を平等に対応するための建造物です。この建造物は、ムガル帝国時代に、その時代の政策の一環として造営されました。この建造物に関する先生の質問に対する生徒の解答として正しいものを1つ選べ。

これは誰が作った建造物だと思う？

- A：ジズヤを復活した皇帝ですか？
- B：いや、アグラに遷都した皇帝だよ！

このころどんな宗教がインドにあった？

- C：南インドにシク教ができた！
- D：イスラーム教はまだ入ってきてないよね！



⑩ この写真はバルカン半島にあるプリズレンという世界遺産の街の写真です。この街の歴史について考えられることとして正しい場合は○、誤っている場合は×を付けなさい。

- A：この街にイスラーム教徒が住み着いたのは、オスマン帝国の支配が関係している。
- B：この街は当時セルビア南部にあり、スラヴ人が住んでいたが、カトリックからイスラーム教に改宗した。
- C：イエニチェリという文化人の集団はこの地域が征服されたころに生まれた。



